



正しい知識と方法で予防を

## 淋病、クラミジアなど性感染症



性感染症とは性行為によって細菌やウイルスに感染する病気の総称です。無症状の場合も多く、感染に気付かないこともあります。代表的なものに淋病、クラミジア、尖圭コンジローマ、梅毒、B型肝炎、性器ヘルペス、エイズ・HIV感染などがあります。性行為以外でB型肝炎やHIVに感染した場合は性感染症とは呼びません。感染者が多い病気が淋病、クラミジアで、淋菌、クラミジアという細菌で生じる病気の俗称です。男性の尿道に感染した場合は淋菌性あるいはクラミジア性尿道炎と呼ばれる、女性の場合は子宮出口の頸管という部位に感染するため、淋菌あるいはクラミジア性子宮頸管炎と呼びます。感染が広がると、男性は精巣(睾丸)近くに及ぶこともあり、女性では子宮、卵管を経てお腹の中に入り、骨盤腹膜炎と呼ばれる状態になれば、男女とも不妊症の原因とな

ります。症状は排尿痛と尿道からの膿の流出、女性ではおりものの膿様変化です。淋病の方が症状は強く出ますが軽い場合も多く、潜伏期間もはつきりしくなってきました。特にクラミジアでは無症状なことが多く、若い人の数パーセントがクラミジアに感染し深刻な状況です。咽頭(のど)、肛門への感染も知られています。また尿道と咽頭から異なる菌が検出される場合もあります。通常は薬で簡単に治りますが、性感染症に対する最大の予防法はコンドームなどの避妊具装着であり、若年者への性教育、性感染症教育の重要性が増しています。